



大阪府立枚方津田高校

▶設立：1986年 ▶種別：全日制／普通科／共学 ▶生徒数：1学年 約300人
▶教育目標：「自主」「誠実」「創造」 ▶2年進級時に文系、理系、英語専門コースのいずれかに所属
▶英語専門コース生の一部に対しアメリカ短期語学研修を実施（現在は休止中）

入試改革の混乱を機に府内の高校が結束

大阪府で高校の進路指導研究会事務局を務めています。2021年度入試について各校の状況を聞くと、入試改革よりコロナ禍の影響が大きかったようです。入試が無事に実施されるかわからない状況が、生徒の「早く決めたい」思いを加速させ、府全体で学校推薦型や総合型選抜の受験者が前年より約1割増えた感触です。

そのような状況の中、大阪府では高校間の情報共有が活発になっています。というも、大学入試英語成績提供システムの見送りが検討されるなど入試改革の混乱に加え、コロナ禍で入試イベントや入試そのものに変更が相次ぎ、自校だけでは刻々と変化する入試情報を追い切れなくなったからです。最新情報を持つ高校と持たない高校で受験指導に差が出ることはお互いに避けたい。その思いから本研究会をプラットフォームにして情報交換を行うようになりました。今では以前からあったメーリングリストでのやりとりを活性化させ、最新情報や困りごとを報告し合っています。大学受験だけでなく就職活動でも、就職試験解禁日より複数応募可能*が検討されるなど、この数年は大きな動きがあり、進学校か否かにかかわらず高校間の情報共有は欠かせないものとなりました。

適性判断に役立つシビアな情報も欲しい

大学にお願いしたいのは、生徒に自分の適性を考えさせる情報の提供です。「うちの大学・学部はこんなにいよいよ」と気を引くだけでなく、「学びの過程ではこんな努力が必要」「この科目が苦手だと、研究を続けるのは難しい」など、進学後の学修の現実的な側面を伝えて、そ

の学問を学ぶ覚悟を生徒に問い掛けてもらいたい。オープンキャンパスや高校での説明会では、そうした話をしてもらえないでしょうか。特に、コロナ禍で得られる情報が限られイメージに頼った進路選択をする危険性がある現高1、2生にとって、現実的な情報は価値の高いものです。

また、ある学問や職業への適性は、他の学問や職業と比較しなければわかりません。本校の看護医療系志望者に向けた説明会では、自分が志望する職種の話聞く前に、3分ずつ10数職種全部の話全体で聞く時間を設けています。こうした、他の職業、学問との比較を可能にする情報も適性を考えさせるのに効果的です。

併せて入試では、面接等で受験生の自学の学びへの適性をしっかり判断してもらいたいと思います。聞こえのいい情報だけを基に志願した生徒は、合格してもドロップアウトしてしまうことがままあります。これは生徒にとっても大学にとってもよいことではありません。ある医療系の学校では、適性として状況判断力や手際のよさが必要だと考え、面接の場で予告なく「教室の片付け」を課したそうです。普段からやっていないとできないことを題材にした、適性を見抜くよい試験だと思いました。入試では、学校の試験の成績だけでなくその分野の学問を学ぶために必要な資質・能力が問われると事前にわかれば、生徒は日頃からその学問を学ぶ準備を意識して、適性を磨く努力をするのではないのでしょうか。

なお本研究会が、高校現場と大学などを橋渡しするような場面もあります。高校側からは3年前より、指定校推薦書類の書式の統一を各大学にお願いしています。大学の皆さんも、入試の変更の際など高校の意見を聞きたいときは、「横のつながり」を持つ本研究会に相談してください。互いに意見を出し合うことが、生徒／学生にとってよりよい入試をつくっていくためには必要です。

生徒の興味関心を高めるだけでなく
学びの適性を考えさせる情報提供を

1学年主任／
大阪府高等学校
進路指導研究会事務局長
松本 太郎

2021年度 入試合格 実績	卒業後の進路割合 大学・短大56%、 専門学校等36%、就職その他8%	主な合格実績 私立大学／藍野大学、追手門学院大学、大阪大谷大学、大阪学院大学、大阪経済大学、大阪経済法科大学、大阪工業大学、大阪国際大学、大阪産業大学、大阪樟蔭女子大学、大阪成蹊大学、大阪電気通信大学、大阪人間科学大学、大谷大学、大手前大学、関西外国語大学、関西大学、京都芸術大学、京都産業大学、摂南大学、帝塚山大学、同志社大学、阪南大学、龍谷大学などのべ175人
	利用入試区分(大学・短大) 年内入試約20%・一般入試約80%	

進路指導 行事の流れ	高1			高2				高3						
	6月	10月	11月	4月	6月	10月	11月	4月	5月	6月	7月	9月	11月	1月
	・面談週間	・看護医療系ガイダンス、 公務員ガイダンス	・面談週間	・進路希望調査、 分野別説明会	・面談週間	・看護医療系ガイダンス、 公務員ガイダンス	・面談週間	・進路希望調査、 進路ホームルーム、 就職公務員講習開始	・奨学金説明会、 進路ホームルーム	・面談週間	・大学別説明会、 進路説明会	・就職試験開始、 共通テスト説明会・出願	・面談週間	・共通テスト

*高校生の就職は多くを学校があっせんしており、ほとんどの都道府県は1人が一度に応募する企業を1社とする「1人1社制」を採用する。しかし秋田県、沖縄県、和歌山県が2021年度までに、同時に複数社に応募できる「複数応募制」を導入、大阪府にも導入検討の動きがある